

平成16年度第11回理事会議事概要

日 時 平成17年2月25日(金) 11:30～12:00

場 所 特別会議室

出席者	理事長	田 中 潔
	理事(企画・総務担当)	藤 原 敬
	理事(森林研究担当)	桜 井 尚 武
	監事	井 上 敏 雄
	総務部長	周 藤 眞
	事務局(企画科長)	藤 井 智 之
	事務局(総務課長)	加 藤 秀 春

欠席者	理事(林業・木材産業研究担当)	池 田 俊 彌
	監事	今 村 清 光
	企画調整部長	石 塚 和 裕

1. 開会

2. 議事

(1) 全所研究推進評価会議及び全所運営会議の開催について

(藤井企画科長)

3月14日に全所研究推進評価会議、3月15日に全所運営会議を開催する。

全所研究推進評価会議では、平成16年度各研究分野推進会議の結果に基づいた取り纏め、各交付金・委託プロジェクト評価会議の結果に基づいた取り纏め、主要研究成果の報告、新規研究課題の審査、競争的資金の応募状況の説明、平成17年度に向けた交付金プロジェクトの最終的な検討、平成17年度の機械整備要求についての報告等を行う予定である。

全所運営会議では、一般管理運営事項、研究管理運営事項等について検討することとなっているが、特に、研究管理運営事項については平成17年度の年度計画・予算配分の方針・研究用機械整備方針、平成16年度の事業報告・年報等の検討が行われる予定である。

なお、3月16日にはR/D検討会を開催することとしている。昨年末に決定された独立行政法人の主要な事業及び事業の改廃に関する勧告の方向性における指摘事項を踏まえた見直し案を考慮した次期中期計画の検討状況の報告が行われる予定である。

(桜井理事)

いくつかの分野の研究推進評価会議に出席したが、中期計画も4年間を終えて、残り1年での目標達成に向けてどのように纏めて最終的に目標達成の評価を得られるかといったところを主に議論されていたようである。外部評価委員等からは、いくつか未達成のものがあったが、全般的には達成しているとの報告がされていた。

(田中理事長)

来年度は、中期目標で決められた5年間という計画の中での最後の1年間となり、次期中期計画へ悪い影響がないよう取り纏めということを念頭に置きながらしっかりと仕事を進める必要がある。

(井上監事)

独立行政法人評価委員会林野分科会で、昨年、一昨年と同様の評価単位でbの評価を受けたものがあったが、今年度も同様の評価とならぬようしっかりと対応をお願いしたい。

(田中理事長)

全所研究推進評価会議及び全所運営会議の開催については、説明のあったとおり了解する。

(2) その他

- ・森林総合研究所研究報告編集委員会外部委員の任期満了に伴う任命について

(藤井企画科長)

<資料1：森林総合研究所研究報告編集委員会外部委員により報告>

(田中理事長)

報告のあったとおりました承する。

・マレーシア国王陛下視察について

(加藤総務課長)

マレーシア国王陛下がつくばリサーチギャラリー及び森林総合研究所を3月8日に視察されることが決定されたところである。当所では予定として10時40分頃から約1時間程度視察されることとなっている。対応としては、概要説明、マレーシア及び東南アジアにおける研究紹介、木質壁パネルの耐震実験を行う予定である。視察場所等については、若干の変更はあり得るが、現段階での状況ということで報告する。

(田中理事長)

報告のあったとおりました了解する。

次回の平成16年度第12回理事会は3月25日（金）を予定する。

3. 閉会